

5

建築改修工事

1

改修工法

2

見本の製作等

3

防範建物部品

4

アルミニウム製建具

5

鋼製建具

6

鋼製軽量建具

7

ステンレス製建具

8

木製建具

9

建具用金物

10

自動ドア開閉装置

11

自閉式上吊り引戸装置

12

重量シャッター

13

軽量シャッター

14

オーバーヘッドドア

[5.1.3]

建具の種類  
・アルミニウム製建具  
・鋼製建具  
・鋼製軽量建具  
・ステンレス製建具

[5.1.5]

特殊な建具の仮組（建具符号：）

[5.1.7]

適用する（適用箇所は建具表による）

[5.2.2] [表5.2.1]

性能等級等  
外部に面する建具  

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み（mm）	施工箇所
・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※図示
・B種	S-5	・	・	・	・
・C種	S-6	A-4	W-5	100	・

防音ドアセット、防音サッシ  
断熱ドアセット、断熱サッシ  
耐震ドアセット  
表面処理  
外部に面する建具  
※B-1種  
屋内建具  
※C-1種

[5.2.3]

網戸  
防虫網の材質  
形式  
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による  
外部に面する建具の耐風圧性の適用は建具表による  
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による  
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による  
外部に面する建具の耐風圧性の適用は建具表による  
表面仕上げ  
曲げ加工  
かまち戸の樹種  
ふすまの上張り  
※新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）  
建物内部の木製建具に使用する表面材（合板）及び接着剤のホルムアルデヒド放散量  
※規制対象外  
鍵  
マスターキー  
錠鎖  
市販品  
形式  
10 自動ドア開閉装置  

ドアの種類	センサーの種類
※スライディングドア 種類 ・SSLD-1 ・DSL-D-1 ・スイングドア 種類 ・SWD-1	・マットスイッチ ※光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・タッチスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能併用スイッチ

・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）  
材料  
性能  
12 重量シャッター  

シャッターの種類	性 能
・一般重量シャッター	耐風圧性能（ ）N/m <sup>2</sup>
・外壁用防火シャッター	耐風圧性能（ ）N/m <sup>2</sup>
・屋内用防火シャッター	
・屋内用防煙シャッター	

開閉機能  
危害防止機構  
一般重量シャッターのシャッターケース  
13 軽量シャッター  

開閉形式	※手動式	上部電動式（手動併用）
スラット 材質	※JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき銅板及び鋼帯） 又はJIS G 3318（塗装溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき銅板及び鋼帯） ・鋼板	
形状	※インターロッキング形 ガイドレール等 耐風圧性能（ ）N/m <sup>2</sup>	

5.10.4  
[表5.10.2]  
5.11.2.3  

セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質
※ステルタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※バラン式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき銅板 ・ステンレス鋼板（SUS304）

15 ガラス

[5.1.3]

板ガラスの種類、厚さ等は建具表による  
・ガラスブロック  

表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色 調	防火認定
・正方形 ・長方形	・	・	※クリア ・乳白色 ・カラー（ ）	※なし ・あり

[5.12.2] [表5.12.1]

ガラス留め材  

建具の種類	材 種
アルミニウム製	※シーリング材 ・ガasket（FX版はシーリング材）
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材
ステンレス製	※シーリング材

防火戸のガラス留め材は、防火戸が建築基準法に基づき定められ又は認定を受けた条件による。  
板ガラスをはめ込む溝の大きさ  
改修標準5.12.3以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。  
ガラス用フィルム  

名 称	種 類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 D1
・			

品質JIS A 5759による

[5.12.3]

6

内装改修工事

①

改修範囲

2

既存床の撤去並びに下地補修

3

既存壁の撤去並びに下地補修

4

木材

5

集成材等

6

床張り用合板及びその他の合板

7

防塵、防蟻処理

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁、床の改修範囲  
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
・図示の範囲  
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲  
※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
・図示の範囲  
天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修  
※既存のまま  
・図示の範囲  
ビニルシート等の除去  
※仕上材のみ（接着剤共）  
・下地モルタル共（※図示の範囲  
・除去範囲すべて）  
合成樹脂塗床材の除去工法  
改修後の床の清掃範囲  
間仕切壁撤去に伴う他の構造物の修繕  
※モルタル塗り（塗厚25mmを超える場合の補強 ※行う  
・行わない）  
・図示  
表面仕上げる程度  
現場搬入時の木材の含水率  
保存処理木材  
構造材及び下地材の品質の基準  
造作材の材質の品質の基準  
代用樹脂を使用しない箇所  
集成材及び単板積層材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外  
第三種  
構造用集成材  

施工箇所	品 名	強度等級	材質の品質	接着性能	樹種名	寸法（mm）
			・1種 ※2種 ・3種	・使用環境 A ・使用環境 B ・使用環境 C		

構造用単板積層材  

施工箇所	接着性能	曲げ性能	樹種名	寸法（mm）
	・使用環境 1 ・使用環境 2			

造作用集成材  

施工箇所	樹種名	見付け材面の品質	寸法（mm）
各部見切（諸板）、CB	タモ	※1等 ・2等 ※1等 ・2等	

化粧ばり造作用集成材  

施工箇所	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	寸法（mm）
				※1等 ・2等	

単板積層材  

施工箇所	表面の品質	防虫処理	寸法（mm）
	※天然木化粧加工 ・塗装加工 ・化粧加工しない （・1等・2等・3等）	・する ・しない	

合板のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外  
第三種  
普通合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理
（床）	12	・ラワン	※1類 ・2類	広葉樹・1等※2等 針葉樹 ※C-D	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理
（壁、天井）	12	・ラワン ・しな	・1類 ・2類		・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理

構造用合板  

施工箇所	厚さ（mm）	表板の樹種名	接合の程度	等級	板面の品質	防虫処理
（床）	12～15	・ラワン	※1類	・1級 ※2級 ・	※C-D ・	・する ・しない

天然木化粧合板  

施工箇所	厚さ（mm）	化粧板の樹種名	接合の程度	防虫処理	その他の処理
（壁、天井）	・3.2 ※4.2 ・6.0	・なら ・しおじ	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理

特殊加工化粧合板  

施工箇所	厚さ（mm）	化粧加工の方法	表面性能	加工面	接合の程度	防虫処理	その他の処理
（壁、天井）	※4.0 ・	・オーパーレイ ・プリント ・塗装	・F ・FW ・W ・SW	・表面 ・両面	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理